



がまごおりじなる

がまごおりじなる特集 竹島

蒲郡のシンボルと言え、**「歩いて渡れる島」**である竹島。
竹島は古から今に至るまで、多くの人に愛され続けています。

今号では、「がまごおりじなる」な竹島の魅力を再発見するとともに、皆さんの知らない竹島に迫ります。



シティセールス推進室 ☎ 66-1225

観光商工課 ☎ 66-1120

島自体が天然記念物

周囲約680メートルで囲まれ、その面積は1万9千平方メートル、長さ387メートルの石橋で陸地と結ばれている竹島。歩いて渡れるほどしか離れていないにもかかわらず、その植物体系は本土と異なります。対岸（竹島園地）にはクロマツ林が見える一方、1年中を通して島全体は緑に覆われているのが大きな特徴です。また、島内にはキノクニスゲという希少な植物（準絶滅危惧種）が生息しています。このようなことから、竹島は島全体が国の天然記念物に指定されており、貴重であることが分かります。



キノクニスゲ

イネ科と見た目がよく似ている